

令和2年10月21日

企画振興部企画課

いしかわ創生推進室

谷内、湊 内線 3620

外線 076-225-1313

国立工芸館開館記念式典及び「国立工芸館石川移転開館記念展Ⅰ 工の芸術 —
素材・わざ・風土」記者内見会について

標記について、本日、独立行政法人国立美術館から、別添資料のとおり報道
発表がありましたので、お知らせします。

令和2年10月21日

国立工芸館開館記念式典及び 「国立工芸館石川移転開館記念展 I 工の芸術 — 素材・わざ・風土」 記者内見会のご案内

政府関係機関の地方移転施策により、東京都から石川県に移転し日本海側初の国立美術館として開館に向けて準備を進めておりました東京国立近代美術館工芸館（通称：国立工芸館）は令和2年10月25日（日）に開館し、開館に先立つ10月24日（土）に下記のとおり開館記念式典を挙げる運びとなりました。

また、令和2年10月25日（日）から令和3年1月11日（月・祝）まで、「日本博」プロジェクトの一環として、「国立工芸館石川移転開館記念展 I 工の芸術—素材・わざ・風土」を開催いたします。

つきましては、一般公開に先立ち記者内見会を行います。ご多用の折とは存じますが、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

1. 日時

式典取材：令和2年10月24日（土）10:00～（受付開始 9:30～）

記者内見会：令和2年10月24日（土）12:00～（受付開始 12:00～）

2. 会場

石川県金沢市出羽町3番2号 国立工芸館

3. 式典次第

| | | | |
|-------|--------|----------------|--------|
| 10:00 | 開式 | | |
| | 式辞 | 独立行政法人国立美術館理事長 | 柳原 正樹 |
| 10:03 | 挨拶 | 国立工芸館名誉館長 | 中田 英寿 |
| 10:06 | 来賓挨拶 | 文部科学大臣 | 萩生田 光一 |
| | | 内閣官房副長官 | 岡田 直樹 |
| | | 衆議院議員 | 馳 浩 |
| | | 石川県知事 | 谷本 正憲 |
| | | 金沢市長 | 山野 之義 |
| | | 石川県芸術文化協会会長 | 飛田 秀一 |
| 10:24 | 来賓紹介 | | |
| 10:30 | 祝電披露 | | |
| 10:35 | テープカット | | |
| 10:45 | 閉式 | | |

4. 記者内見会スケジュール

- 12:00～ 記者内見会受付及び展示室内見
(場所：国立工芸館 1階 2階 展示室 1～3)
- 12:15～12:55 記者発表会 場所：国立工芸館 2階 多目的室
- 13:30 記者内見会 終了

5. 取材について

- ・本件については、内閣記者会、文部科学省記者会においても同時に発表しています。
- ・新型コロナウイルス感染対策のため、各社2名以内でお願いいたします。
- ・取材中は、必ず自社腕章を付けていただきますようお願いいたします。
- ・取材および移動は、関係職員の誘導・指示に従ってください。
- ・撮影につきましては、取材者の人数に応じ交代制で実施するなど調整させていただくことがあります。
- ・当日の状況によっては、取材時間が前後したり、取材内容を変更する場合があります。
- ・開催にあたり、出席者にはマスク着用の上、手指のアルコール消毒等を実施し、体調がすぐれない方におかれては、出席をご遠慮いただきます。また、会場において、換気を十分に行い、密集を避け、座席に距離をとるようにしています。
- ・取材や撮影の際にはソーシャルディスタンスを保っていただくようお願いいたします。また、密になる場合には順番にお待ちいただくことがありますのでご了承ください。

※ご参加いただけます場合には、10月23日（金）正午までに別紙に必要事項をご記入の上、FAX（076-221-1969）又はメール（kogei-pr@momat.go.jp）によりご連絡ください。

問い合わせ先

（開館記念式典について）

国立工芸館管理室 総務・事業担当 西谷・三輪
〒920-0963 石川県金沢市出羽町3番2号
電話：076-221-2020 Fax：076-221-1969

（当日の取材について）

国立工芸館展示渉外室 広報担当 小島・島田
〒920-0963 石川県金沢市出羽町3番2号
電話：076-221-1955 Fax：076-221-1969
メール：kogei-pr@momat.go.jp